

＜新刊案内＞

青春出版社

古事記と日本書紀 謎の焦点

「読み方」を変えると、思いがけない発見がある

4月10日発売

このたび、青春出版社（東京都新宿区）は、『古事記と日本書紀 謎の焦点』（著・瀧音能之）を4月10日に刊行いたします。

『日本書紀』成立 1300 年！謎多き古代史を解き明かす

近年、木簡をはじめとする考古資料の発見が相次ぎ、新聞にて取り上げられることがよくあります。発見された考古資料が古代史の中でどこに位置づけられるのか、そういった研究において日本のはじまりともいえる『古事記』・『日本書紀』は欠かせない存在です。

そもそも、『古事記』は、主に国家の歴史、『日本書紀』は天皇家の歴史をそれぞれ述べています。本書では、聖徳太子、大化の革新、壬申の乱といった教科書で習った事象を、『古事記』『日本書紀』を通して読み解くことで、見えてこなかった歴史的背景に迫ります。

さらに2020年は、『日本書紀』編纂から1300年の年。日本古代史への関心が高まる今年に読んでおきたい一冊です。

◆著者プロフィール◆

瀧音能之(たきおと・よしゆき)

1953年生まれ。現在、駒沢大学教授。日本古代史、特に『風土記』を基本史料とした地域史の研究を進めている。

- 書籍名：『古事記と日本書紀 謎の焦点』
 - 著：瀧音能之
 - 定価：770円+税
 - 出版日：4月10日（金）全国書店・ネット書店にて販売
 - 仕様：文庫判／256ページ
 - ISBN：978-4-413-09752-9
 - 内容：

『古事記』と『日本書紀』は、古代日本の真実をどこまで明らかにしたのか。天地開闢、天孫降臨、ヤマタノオロチ、倭の五王、任那日本府、聖徳太子、大化の革新、千串の乱……。

「記・紀」を通して読み解く、日本古代史探究の最前線！



本件に関するお問い合わせ先

株式会社青春出版社 プロモーション部:西尾 春香 〒162-0056 東京都新宿区若松町 12-1

TEL: 03-3202-1212 / FAX: 03-3203-5130 E-mail: h-nishio@seishun.co.jp